

技術提案書

業務の名称

履行期限

標記業務について、技術提案書を提出します。

令和 年 月 日

鹿児島県知事

塩田 康一 殿

提出者) 住所

電話番号

FAX

会社名

代表者

役職名

氏名

印

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

・業務実施体制

	予定技術者名	所属・役職	担当する分担業務の内容
管理技術者			
担当技術者	1) 2) 3)		

注1:氏名にはふりがなをふること

注2:所属・役職については、技術提案書の提出者以外の企業等に所属する場合は、企業名等も記載すること。

分担業務の内容	再委託先又は協力先、及びその理由(企業の技術的特徴等)

注:他の建設コンサルタント等に当該業務の一部を再委託する場合又は学識経験者等の技術協力を受けて業務を実施する場合のみ記載すること。ただし、業務の主たる部分を再委託してはならない。

・〇〇技術者の経歴

ふりがな				
①氏名 (TECRIS技術者ID:)	②生年月日			
③所属・役職				
④保有資格(※資格証の写しを添付すること)				
技術士 (部門:)	登録番号:	取得年月日:		
RCCM (部門:)	登録番号:	取得年月日:		
博士(工学・農学(砂防関係)) (分野:				
その他 (名称:)	登録番号:	取得年月日:		
⑤同種又は類似業務等経歴(1件まで)				
業務分類	業務名	業務概要	発注機関名	履行機関
	TECRIS登録番号:	(技術者として従事)		
⑥手持ち業務の状況(令和6年1月12日現在) , 契約金額500万円以上				
業務名	TECRIS登録番号	発注機関名	履行機関	契約金額
				契約金額計

- 注) 1. 「〇〇技術者の経歴」は、管理、担当技術者の各名称を記述すること。
 2. 同種又は類似業務等経歴については、同種又は類似の業務について1件記入する。
 3. 発注機関名は、国土交通省〇〇事務所、〇〇県〇〇事務所等がわかるように記入する。
 4. 手持ち業務については、〇〇技術者が担当している業務(分野は問わない)を全て記入する。件数が多い場合は、別紙を作成し添付する。
 5. 同種又は類似業務の実績について、TECRIS登録がない場合は、契約書の写し及び担当したことが判明できる資料等を添付すること。

【配置予定技術者の地域精通度を追加評価事項として用いる場合に、記載する。】

〇〇技術者の過去5ヶ年度＋今年度の鹿児島県内での、同種、類似又は各分野別の業務実績

業務名	
TECRIS登録番号	
契約金額	
履行機関	
発注機関名	
住所	
TEL	
業務の概要	

- 注) 1. 「〇〇技術者」は、管理、担当技術者の各名称を記述すること。
2. 発注機関名は、国土交通省〇〇事務所、〇〇県〇〇事務所がわかるように記入する。
3. 業務実績は代表的なものを1件記載する。
4. TECRIS登録がない場合は、契約書の写し及び担当したことが判明できる資料を添付すること。

・配置予定技術者の同種又は類似業務の実績

〇〇技術者(氏名)

業務分類	同種業務又は類似業務(〇〇業務)
業務名	
TECRIS登録番号	
契約金額	
履行期間	
発注機関名 住所 TEL	
業務の概要	
業務の技術的特徴	
当該技術者の業務担当 の内容	

注1:業務分類には,技術提案要請書の1.4)「業務実施上の条件」において定義した同種又は類似業務を示すこと。

注2:「〇〇技術者」は管理,担当技術者の各名称を記述する。

注3:業務の概要及び業務の技術的特徴については,具体的に記述すること。

・評価テーマに対する技術提案

評価テーマ：

令和4年度に検討した「資料の収集・整理」、「砂防関係施設の劣化予測」、「維持、修繕、改築、更新等に要する費用の算出」の結果に基づく、「ライフサイクルコストの算定」、「新技術の活用等の短期的な数値目標及びコスト縮減効果」に関する検討手法

①現状の課題

②課題を踏まえたライフサイクルコストの算定に関する検討手法

③課題を踏まえた新技術の活用等の短期的な数値目標及びコスト縮減効果に関する検討手法